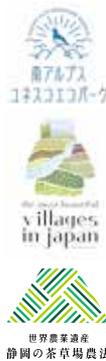




広報かわねほんちょう



9

2023
No. 215

川根本町

このまちがもっとも〜っと好きになる



川根本町公式LINE
友だち登録はこちらから！



▶広報かわねほんちょうはこちら

川根本町 広報紙 検索



<今月の特集>

- ・防災研修会
- ・「聞き書き甲子園」成果発表会
- ・七夕ふれあいコンサート
- ・元日本代表選手に学ぶサッカー講習会

表紙

三ツ星小学校ウォークラリー
「ドライフラワーのアレンジメント」

防災研修会 台風



ばんだい よしのぶ
萬代 好伸 さん

★講師略歴★

- 昭和38年12月4日生まれ（59歳）
- 宮城県石巻市生まれの石巻市育ち。
- 一般社団法人OPENJAPAN緊急支援プロジェクト「重機および災害語り部担当」

繋がり繋げる支援の輪 過去から学び未来へ託す

東日本大震災当時、5分を超える地震がありました。揺れは次第に大きくなり、立っていられない程でした。大きな揺れの波が3回程発生しました。防災無線からは大津波警報の音声、仕事を早めに切り上げ、信号機も機能せず大渋滞の中、家へ帰宅すると、隣町では津波第1波を観測。その大きさは6メートルを超えたとの情報でした。程なくして、津波による黒

あの日の出来事

令和4年9月の台風第15号災害を教訓に、川根本町では令和5年度に「災害に強い地域づくり」を目標に掲げ、地域の防災力向上に向けた取組を計画しています。今後、発生が予想される風水害や南海トラフ地震への備えとして、町全体が共通認識のもとで今後の対策に取り組みむことが必要と考え、7月21日・22日、山村開発センターにて「防災研修会」を開催しました。講師として、一般社団法人OPEN JAPAN緊急支援プロジェクト重機および災害語り部担当の萬代好伸さん（宮城県石巻市）をお招きしました。

萬代さんは、2011年の東日本大震災で被災以降、全国で復興支援活動を行う傍ら、毎年の様に発生する自然災害の被災地で、得意とする重機操作等の技術を提供しています。また、昨年の台風第15号の際には、川根本町の災害復興に向けた支援にご協力いただきました。各地の被災された地域の人々に寄り添い、今後発生するであろう災害への備えと心構えを伝え続けている「命の伝道師」です。2018年7月発生の西日本豪雨災害からは、災害支援を生業として一般社団法人OPEN JAPAN緊急支援プロジェクトのスタッフとなりました。今回の講演会を振り返ります。

い壁を目の当たりにした私は、急いで車を引き返し、間一髪で高台へ避難することができました。

なんだよ神様・・・

たまたま、自分は助かりました。あの日は多くの友人・知人を亡くしました。実家は津波で大破。高齢の両親は、その時点では確認が取れず諦めました。高台から町を見下ろせば、ガスボンベなどがそこら中で爆発を繰り返し、工場からは炎が舞い上がり、建物

の屋上からは逃げ遅れた人たちが助けを求め叫んでいました。目の前には家の柱にしがみつき助けを待つ若い女性が見えましたが、どうすることもできず、流されていった光景をただただ見ていることしかできませんでした。なんだよ神様・・・あんまりじゃないか。自分の無力さを悔やみました。

当時は3月、東北はまだ雪が降っていました。ずぶ濡れの被災者にも容赦なく白い雪が降り積もります。せつかく助かって、低体温症によって命を落とす人々が大勢いました。避難所に移動できたのは津波から3日後のことでした。その道中、ガレキの中からは流されていった人々の手足がのぞいています。中には、背中にランドセルを背負ったままの子どもの遺体もありました。なぜこんな小さな子がこんな目に合わなければならぬんだ。悔しさがこみ上げました。上空にはカラスが飛び回っています。私は、近くにあってトタンを、その子に被せてあげることしかできませんでした。歩けば亡骸ばかりが目に見えます。遺体は水で膨れあがり、男性だったのか女性だったのかすら見分けが付きません。やっとの思いで避

難所に着くと、家族との再会を果たしました。両親は、津波注意報の発表直後に食料を全て持って避難していました。防災意識の高い両親は、自分にとって最も見習うべき教訓となりました。

災害を経て

災害が過ぎても、それで終わりではありません。「関連死」というものがあります。

関連死とは、直接、建物の倒壊や災害の被害によって亡くなるのではなく、避難所で病気の発症や持病の悪化により治療が受けられず、また、災害のショックなどから、今後どうやって生きていくか分からず、自ら死を選択してしまうことなど、間接的な原因で亡くなってしまうことを指します。それは一説には災害で直接亡くなる人の人数よりも多いと言われています。私たちには、そのように困り果てている人をどのように助けたいのか、一人の人間として自分には何ができるのか、どう守るのかを考えていく必要があります。自分にできることを賢明にやっっていく。困難を克服する。災害は、海のみならず、川根本町も

しかり、日本にいる限りはどこにいても起きる可能性があります。そして私たちにはお互いを助け合うことができる力を持っています。

食料配給で並んでいたときの話です。復興支援で日本を訪れた外国の方から、このような質問を受けました。「なぜあなたたち日本人は自分がもらった食べ物や人に分け与えるのですか？とても信じられません」海外では災害時、食べ物ひとつで争いが起きるのに、日本ではそれがありません。と驚いていました。私は、改めて、お互いを支えあう大切さを考えさせられました。それこそが私たち日本人の持つ強さの理由なのだと思います。私たちは、何があってもお互いを助けあうことのできる、思いやりの心を持っています。

命でんでんこ

岩手県の沿岸地域では、「命でんでんこ」という「ことわざ」があります。それは、「たとえ我が子が目の前で流されても決して戻るな・自分を守り子孫を残せ・そして継いでいけ」という意味です。

こんなエピソードがあります。自分の子どもを助けるために戻った母親が亡くなりました。助かる命も助からず、2名が犠牲になり、周りからは、わざわざ死ぬために戻ったのか・・・と言われたしまいました。私が住んでいた地域は「防災に強い町」というキャッチフレーズを掲げていますが、いま思えばなんの根拠もありません。人間は、どうしても都合の良い解釈をしてしまいます。本当に大切なのは、実際の生死の瀬戸際に、いかに「逃げる」という意識を持っているかということ。災害は、悲しみだけが置き去りにされるものです。自然は容赦しません。常に最悪を想定し、備えるべきものは備えること、いざとなったらどこに避難するかを考え、今いる建物の非常口はどこにあるのかなど、「いま」を常に意識・認識し、知識として知っておくことが大切なのです。そして、これから生きる災害を知らない子どもたちにどのように伝え、防災意識を高めていくのかが私たち大人の役割なのです。

町外の高校生 × 川根本町

聞いて、書いて、感じた
「名人」の心意気

8/6「聞き書き甲子園」成果発表会を開催

山村開発センターで「千年の学校」公開講座「『聞き書き甲子園』成果発表会」が開催され、町民約30名が参加しました。「聞き書き甲子園」は、全国の高校生が国内各地の森・川・海の「名人」を訪問し、一対一の対話によって、その知恵や技・心、さらには人生そのものを聞き書きし、作品集として

発信する取組です。昨年の秋に、8名の高校生が町内で聞き書き取材を実施しました。発表会では「聞き書き甲子園」実行委員長の澁澤寿一さんによる講演のほか、久野脇地区で聞き書き活動を行う井関早弥香さんが事例発表を行いました。また、町内で聞き書き取材を行った高校生4名と、取材を受けた名人6名のうち、土屋鉄郎さん（水川区）、相藤令治さん（藤川区）、水口眞夫さん（久保尾区）、大村雄一郎さん（沢間区）、梶川榮市さん（上長尾区）、竹野達三さん（崎平区）が出席し取材秘話を披露しました。なお、作品集は町公式ホームページおよび町内2カ所の図書室にて閲覧できます。

久野脇地区の住民を対象に庭の果樹を題材に聞き書き取材を行い、雑誌を刊行しています。長い年月を共にしてきた果樹について話を聞くと、その方の人生や地域の暮らしを垣間見ることが出来ます。活動をきっかけに果樹の存在価値を見直してくれる方もいて、今後、果樹を地域活性化へ活用していくことも期待されます。



静岡大学大学院
総合科学技術研究科
農学専攻 修士2年
井関 早弥香 さん

「聞き書き」とは、その人がどう生きてきたかを追体験し、自分自身の生き方や社会のあるべき未来を見つめ直すことです。社会構造も「働くことの意味」も激変するこの時代、脈々と続いてきた人々の暮らしや想いを次の世代へとつないでいくことで、持続可能な社会の実現へと近づけるものと信じています。



NPO法人共存の森
ネットワーク理事長
澁澤 寿一 さん

ひとつのことを積み重ねてきた人が「名人」と呼ばれるのだと感じました。自分が身をもって感じた川根茶の魅力や、多くの人に伝えたいです。

大嶋 勸太さん

普段飲んでいる美味しいお茶は、代々の茶農家さんが紡いできた歴史の賜物であり、たゆまぬ努力がそれを支え続けていることを知りました。

國田 葵さん

「百聞は一見に如かず」というように、自分の目で現場を見るのが重要だと感じたので、これからもその気持ちを大切にしていきたいです。

清見 陽香さん

狩猟に興味があり猟師である名人への取材を希望しましたが、実際には狩猟だけでなく、「山の名人」であることが求められると学びました。

松村 温人さん





七夕ふれあいコンサート

夏を彩る地域の文化祭

8月5日、川根本町伝承館「時愛」^{ときあ}で文化協会主催の七夕ふれあいコンサートが開催され、地域住民約30名が参加しました。今年で20回目の開催となります。主催者で「かわね四季の会」代表の太田起博^{おおた たつひろ}さん（上長尾区）は、「七夕コンサートは賑やかに楽しく、やりたいことをやるのがコンセプトであり、多くの出演者と来場者に来ていただきとても華やかなコンサートとなった。今年は久しぶりに開催できてうれしい」と話してくれました。前半は、話楽座によるお話「お仙ぎつね」やオリナ川根によるフラダンスの披露、コーラスコスモスによる合唱があり、会場は拍手で包まれました。後半は、お話どんぐりによる紙芝居、言葉つなぎゲームで頭と体の体操、ヴァイオリンの演奏の後、最後は赤石太鼓保存会の皆さんによる太鼓演奏で幕を閉じました。



話楽座によるお話



フラダンスを披露する「オリナ川根」の皆さん



「コーラスコスモス」による合唱



「お話どんぐり」による紙芝居



ヴァイオリン演奏



赤石太鼓保存会による演奏

元日本代表選手に学ぶ サッカー講習会



ななみ ひろし
名波 浩 さん

元サッカー日本代表が川根本町にやってきた!!

7月30日、旧中川根第一小学校で川根本町公営塾を運営する(Birth)47主催のサッカー講習会及び講演会が開催されました。講習会には、名波浩さん、平野孝さん、久保竜彦さんを招き小学生から高校生までを対象としたサッカー教室を行いました。またとない機会に猛暑の中、真剣に練習に向き合う子どもたちの姿が見られました。

午後には、名波浩さんによる講演会が開催され、地元住民ら約100名が聞き入りました。講演会では、名波さんの生い立ちや選手時代の苦悩について語られ、自分の中で毎日続けることができるルーティーンを見つけて繰り返し努力する大切さをお話してくださいました。

名波 浩 さんプロフィール

- ・ジュビロ磐田 (1995~2008) 他
- ・日本代表 (1995~2001)
- ・ジュビロ磐田監督 (2014~2019)
- ・日本代表コーチ (2023~)

「ボールの蹴り方」「ドリブル」「パス・シュート」など、3グループに分かれて入れ替わりで講師からレクチャーを受けました



くぼ たつひこ
久保 竜彦 さん



ひらの たかし
平野 孝 さん

久保 竜彦 さんプロフィール

- ・サンフレッチェ広島 (1995~2002) 他
- ・日本代表 (1998~2006)

平野 孝 さんプロフィール

- ・名古屋グランパスエイト (1993~2000) 他
- ・日本代表 (1997~2000)



サイン会の様子



デジタル、はじめませんか？



初心者向け スマホ講習会

参加無料

スマホの使い方を親切丁寧にお伝えします！

◆ スケジュール ※何回参加してもOK!! ※参加費 無料!!

9月6日(水)		電源の入れ方、ボタン操作の仕方	文化会館
13日(水)	10時～11時	電話のかけ方、カメラの使い方	
20日(水)		アプリのインストール方法	
27日(水)	10時～11時	インターネットの利用方法	
		14時～15時	スマホを安全に使うためのポイント
10月4日(水)		地図アプリの利用方法	山村開発センター
11日(水)			
18日(水)	10時～11時	SNSアプリの利用方法	
24日(火)			
26日(木)		健康保険証利用の登録・公金受取口座の登録	
11月1日(水)	14時～15時	インターネットの利用方法	文化会館
8日(水)		地図アプリの利用方法	
15日(水)	10時～11時	SNSアプリの利用方法	
22日(水)		マイナポータルの活用方法	
29日(水)		全国版救急受信アプリ(Q助)の利用方法	
12月			
1月		開催予定	

電話番号の登録はどうやるの？

スマホの操作方法を知りたいな

LINEを使ってみたいな



- ◆ ご参加いただく場合は、電話で事前予約をお願いします。(前日17時まで)
- ◆ 定員：各回12名まで(先着順)
- ◆ 持ち物：充電済みのご自分のスマホ、筆記用具
※スマホをお持ちでない方には、会場で体験用スマホを貸し出いたします。

- 「デジタル活用支援推進事業」は総務省の補助事業です。
- 総務省指定の研修を受けた「デジタル活用支援員」が丁寧に説明します。
- 「デジタル活用支援推進事業」講習会では、商品やサービスを販売することはありません。
- 急遽開催を中止、延期または内容を変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

● 参加申し込み、詳細についてのお問合せ先 ●

主催：C B B S 株式会社

電話：050-5894-2700

協賛：川根本町役場(デジタル推進課)

電話：0547-56-2232

受付時間(平日) 9:00～17:00

ユネスコ無形文化遺産の認定書授与を報告

7/18

「徳山の盆踊」のユネスコ無形文化遺産登録認定書授与を町長に報告しました



認定書を報告する森博士さん

7月10日にユネスコ無形文化遺産「風流踊」登録記念式典が文部科学省で開催され、永岡文部科学大臣から「徳山の盆踊」を含む全国24都府県41団体にユネスコ無形文化遺産登録認定書のレプリカが伝達されました。静岡県からは「徳山の盆踊」と静岡市の「有東木の盆踊」が認定されています。

これを受け、徳山古典芸能保存会長の森博士さん（徳山区）が藪田町長に報告し、町長は、今後は学校と連携し子どもたちを中心に普及活動に力をいれていきたいと話しました。

看護学生が町内で実習活動～地域住民と交流～

7/26

静岡県立大学看護学部の生徒が発展看護実習を行いました

7月26日から7月28日の3日間、静岡県立大学看護学部の4年生6名が町内において看護実習活動を行いました。これは、静岡県内のへき地に暮らす人々と直接ふれあうことで地域や生活環境の特性の理解を深め、保健・医療・福祉の課題を明らかにすることを目的としたものです。

実習初日の午前中、徳山の防災コミュニティーセンターで開かれた「元気はつらつ教室」の参加者から、川根本町に住んでよかったことや災害に対し実践している備えをインタビュー形式で聞き取るなど交流を深めました。



研修に参加した学生と地域の皆様

川根高校生3名が国会議事堂で発表

7/31

第1回「全国高校生政策甲子園」本大会に出場しました



国会議事堂でプレゼンをする生徒たち

地生学（健康・福祉分野）で研究に取り組んでいる川根高校生3名が、日本青年会議所主催「第1回全国高校生政策甲子園」本選大会に出場しました。チーム名は「Blackouters（ブラックアウトーズ）」。

全国から予選を勝ち抜いた10チームが、国会議事堂でプレゼン、自分が内閣総理大臣になったという設定で、全国に展開したい新政策を各チームが考案し、披露しました。

同チームは、あえて計画停電をすることで電力消費を抑え、節電分の電力量をクレジットとして売買させることで経済循環を生み、脱炭素化を加速させる仕組みを提案しました。

絆を深めこの町をもっと深く知るために

7/6

三ツ星小学校児童が町内各地でウォークラリーとワークショップに参加しました

異学年の児童との集団生活を通し、思いやりの気持ちや学びを学ぶこと。また、地域の人と関わることで、自分たちの住んでいる地域の良さを知ることが目的に、町内各地でウォークラリーとワークショップを行いました。コースは、新しい三ツ星小学校区をより詳しく知るために、旧中川根第一小学校区・旧中央小学校区・旧中川根南部小学校区において1つずつ選定しました。また、ワークショップは、地域の方を講師として6つの講座を設定しました。旧中川根南部小学校区では山下健さん（地名区）、栗原春子さん（地名区）による「昆虫の紙飛行機」づくりと「ドライフラワーのアレンジメント」を行いました。



旧中川根南部小学校区でのワークショップの様子

日頃の青少年健全育成活動が評価されて

7/12

町長へ表敬訪問しました



中原康夫さん(左)と山田俊男さん(右)

地域活動を通して、少年の非行防止に大きく貢献した功績が認められ、警察庁全国少年警察ボランティア協会より、山田俊男さん（上長尾区）に、少年補導栄誉銅賞が、静岡県警察本部より、中原康夫さん（千頭東区）に感謝状が授与され、菌田町長に報告しました。

この賞は、街頭補導活動や相談活動、被害少年支援などさまざまな公共の場において、少年や保護者から相談を受け、助言・指導を行うものです。

お二人は、「これからも子どもたちの成長を見守っていききたい」と今後の意気込みを語りました。

「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰

7/18

川根本町役場で伝達式が行われました

国土交通省では、緑を守り育てる国民運動を積極的に推進していくため、花と緑の愛護に顕著な功績があった民間団体に対し、国土交通大臣表彰を行っています。静岡県内で唯一「くのわき未来の会」が受賞しました。この日、主催の国土交通省を代表し、長島ダム管理所長の川口一彦さん立ち会いの下で伝達式が行われました。

同団体は、平成27年から活動を開始し、久野脇地区において沿道に花桃やスイセンを植える活動や、川根茶の美しい茶畑を眺められる展望台の整備および周辺の除草を行っています。



表彰状を手に受賞を喜ぶ「くのわき未来の会」の皆様

日 Sunday	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday
27 赤口 ☎…休日当番医 📍…いやしの里診療所 🏠…休館日 🌙…夜休館	28 先勝	29 友引	30 先負	31 仏滅	1 大安 榛原医師会健康診査 13:00~14:00 文化会館 📍 遠隔外来(再診)・一般外来 9:00~11:00/14:00~17:00	2 赤口 📍 一般外来 9:00~12:00 🌙 B&G
3 先勝 📍 平井医院 島田市金谷本町1945 0547-46-2236 🌙 B&G	4 友引 📍 遠隔外来(再診) 9:00~11:00 📍 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~16:00 🏠 文化会館・B&G	5 先負 榛原医師会健康診査 13:00~14:00 久野脇コミュニティ防災センター 📍 休診	6 仏滅 定例乳幼児相談 9:30~11:00 山村開発センター 健康づくり相談 13:30~15:00 山村開発センター 📍 遠隔外来(採血・処方)・一般外来 9:00~11:00/14:00~17:00	7 大安 📍 一般外来 9:00~12:00/14:00~17:00	8 赤口 静岡厚生病院健康診査 8:45~10:30 山村開発センター 乳がん・子宮頸がん検診 9:15~11:30 文化会館 📍 遠隔外来(再診)・一般外来 9:00~11:00/14:00~17:00 📍 脊椎遠隔外来(要予約) 14:00~17:00	9 先勝 📍 一般外来 9:00~12:00 🌙 B&G
10 友引 📍 加納医院 島田市牛尾471-2 0547-45-3038 🌙 B&G	11 先負 静岡厚生病院健康診査 8:45~10:30 山村開発センター 榛原医師会健康診査 13:00~14:00 久保尾集会所 📍 遠隔外来(再診) 9:00~11:00/14:00~16:00 🏠 文化会館・B&G	12 仏滅 静岡厚生病院健康診査 8:45~10:30 地名集会所 📍 休診	13 大安 静岡厚生病院健康診査 8:45~10:30 文化会館 📍 遠隔外来(採血・処方)・一般外来 9:00~11:00/14:00~17:00	14 赤口 静岡厚生病院健康診査 8:45~10:30 文化会館 ふれあいママ教室(要予約) 10:00~11:30 子育て支援施設こもれび 📍 一般外来 9:00~12:00/14:00~17:00 📍 糖尿病・内分泌遠隔外来(要予約) 14:00~17:00	15 友引 静岡厚生病院健康診査 8:45~10:30 文化会館 榛原医師会健康診査 13:00~14:00 藤川集会所 📍 遠隔外来(再診)・一般外来 9:00~11:00/14:00~17:00	16 先負 📍 一般外来 9:00~12:00 🌙 B&G
17 仏滅 📍 本川根診療所 川根本町千頭1147-1 0547-59-2555 🏠 文化会館・B&G	18 大安 敬老の日 📍 上長尾田澤内科医院 川根本町上長尾915-5 0547-56-1800 📍 休診 🏠 文化会館・B&G	19 赤口 静岡厚生病院健康診査 8:45~10:30 山村開発センター ことばの相談(要予約) 山村開発センター 📍 休診 🏠 文化会館・B&G	20 先勝 📍 遠隔外来(採血・処方)・一般外来 9:00~11:00/14:00~17:00	21 友引 あそびの教室 10:00~11:30 徳山聖母保育園 📍 一般外来 9:00~12:00/14:00~17:00	22 先負 📍 遠隔外来(再診)・一般外来 9:00~11:00/14:00~17:00	23 仏滅 秋分の日 📍 坂井医院 島田市金谷都町10-1 0547-45-2069 📍 休診 🌙 B&G
24 大安 📍 金谷平成クリニック 島田市島534-1 0547-54-5963 🏠 文化会館・B&G	25 赤口 健康づくり相談 9:30~10:30 千頭東会館 榛原医師会健康診査 13:00~14:00 梅高集会所 📍 遠隔外来(再診) 9:00~11:00 📍 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~16:00 🏠 文化会館・B&G	26 先勝 すくすく相談(要予約) 山村開発センター 📍 休診	27 友引 📍 遠隔外来(採血・処方)・一般外来 9:00~11:00/14:00~17:00	28 先負 📍 一般外来 9:00~12:00/14:00~17:00 📍 糖尿病・内分泌遠隔外来(要予約) 14:00~17:00	29 仏滅 2歳児・2歳6か月児歯科検診 12:50~13:15 山村開発センター 📍 遠隔外来(再診)・一般外来 9:00~11:00/14:00~17:00	30 大安 📍 一般外来 9:00~12:00 🌙 B&G

9 2023

くらしの カレンダー

健康カレンダー・休日当番医・施設の予定などは、予告なく変更する場合があります。確認のうえお出かけください。

役場本庁 代表番号 ☎56-1111

- 1F 税務住民課**
- 税務室 ☎56-2223
 - 戸籍住民室 ☎56-2222
 - くらし環境課 ☎56-2236
 - 健康福祉課 ☎56-2224
 - 高齢者福祉課
 - 長寿介護室 ☎56-2234
 - 地域包括ケア推進室 ☎56-2225
 - 建設課 ☎56-2227
 - 会計課 ☎56-2228
- 2F 総務課**
- 経営戦略課 ☎56-2220
 - 経営戦略課 ☎56-2221
 - デジタル推進課 ☎56-2232
 - 産業振興課 ☎56-2226
- 3F 議会事務局** ☎56-2229

総合支所 代表番号 ☎59-3111
ほか 支所窓口 ☎58-7070

- 1F 観光交流課** ☎58-7077
- 教育総務課 ☎58-2555
 - 社会教育課 ☎58-7080

- 文化会館 ☎59-3106
- 本川根B&G海洋センター ☎59-3332
- 山村開発センター ☎56-2231

今月の納期

各種使用料・保険料などは
10月2日(月)までに
納めてください。
納税は口座振替が便利です。

※新型コロナウイルスの影響により、納税が難しい方は、特例による猶予制度がありますので、ご相談ください。
税務住民課 ☎(56)2223

あなたの税金が町をつくります。

志太榛原地域救急医療センター (内科・小児科)

診療時間
月曜～金曜日 午後7時30分～10時
土・日曜日 午後7時30分～翌日午前7時
※ただし9月2日(土)、10日(日)、16日(土)、24日(日)の午後10時から翌日午前7時は小児科のみの診療です。
☎054(644)0099



榛原歯科医師会からの
ひと言アドバイス

永久歯は、一生付き合う大切なもの。

私たちの歯は、子供の歯から大人の歯に、ただ一度だけ生え変わります。小学校入学の頃から中学校にかけて生え変わった歯は、一生使い続けるものですから大切にしましょう。

健康福祉課 ☎(56)2224

健康づくりひとくちメモ

熱中症対策をしよう!

熱中症は誰にでもなる可能性があります。

体の不調を感じたらすぐに休養を取りましょう。熱中症対策として、部屋を涼しくする、体を動かした後は水分補給を、こまめに取る、外出の際は帽子をかぶるなどがあげられます。

各種相談

▶精神保健福祉総合相談(精神保健・断酒など)【要予約】

9月5日(火) 13:30~(断酒会)
中部健康福祉センター(藤枝市)
☎054(644)9281

▶「行政相談」・社会福祉協議会「よろず相談」

9月20日(水) 9:00~11:30
山村開発センター

▶法律相談

9月27日(水) 10:00~15:00
福祉センター

▶ひきこもり相談【要予約】
祝日を除く毎週

(月)(水)9:00~15:00
(金) 9:00~12:00
中部健康福祉センター福祉課
☎054(644)9281



特定感染症(エイズ等) 9月7日(木) 18:00~19:30
検査のご案内【要予約】 9月21日(木) 9:15~11:00

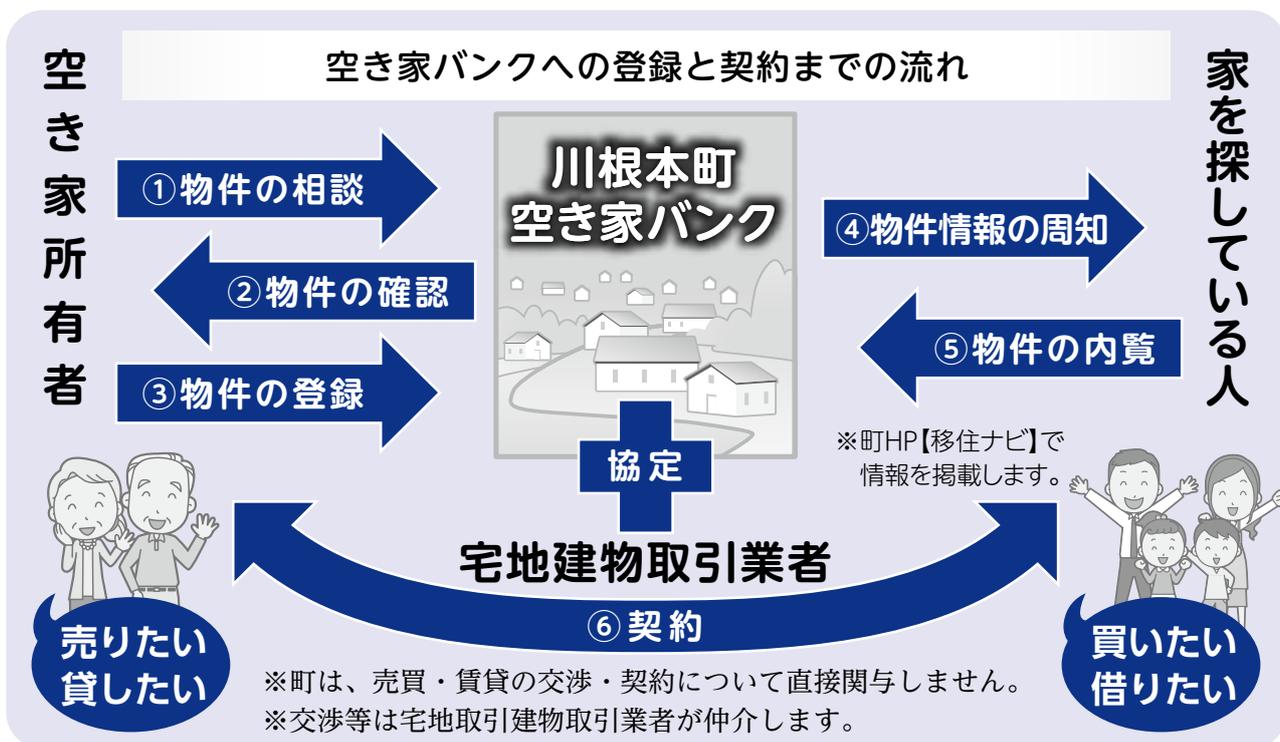
予約が必要です。電話で「血液検査の予約を取りたい」等とお伝えください。
中部健康福祉センター地域医療課 ☎054(644)9273

～使っていない家、次の人へ橋渡ししませんか？～ 空き家バンク制度をご利用ください

「空き家バンク」とは

住んでいない・使われなくなった物件を町のホームページや移住フェアなどの機会に紹介し、町内への移住を検討している人や、空き家の購入・賃貸を検討している人に情報を提供する制度です。

※実際の契約は空き家所有者と購入・賃貸希望者の間で行います。



空き家バンクQ&A

Q. どんな空き家でも登録できる？

A. 物件の所有者（名義人）が、登録希望者と異なる場合は登録できません。相続登記等、必要に応じて事前手続を行っていただきます。

Q. どんな状態の空き家でも登録できる？

A. 著しい老朽化や倒壊のおそれがあるなど、登録できない場合があります。

Q. 登録した空き家は役場が管理するの？

A. 契約（引き渡し）が終わるまでは所有者が責任を持って管理してください。役場では空き家の管理、修繕などは行いません。

Q. 契約まで役場がやってくれるの？

A. 物件への現地案内などは役場で行いますが、契約は所有者と購入・賃貸希望者の間で行います。なお、トラブルを避けるため交渉などは宅地取引建物取引業者に仲介を依頼します。

Q. タンスやベッドなどの家財はそのままでもいいの？

A. そのままでも登録可能ですが、可能な範囲で片付けをお願いします。業者に片付けを依頼する場合は補助金が利用できますので役場までご相談ください。

【問】経営戦略課 定住・移住推進室 ☎(56)2221

▶空き家バンクをご覧の際は、こちらのQRコードにアクセスしてください。



◆9月のお買得情報◆ 防災に必須！ インバーター発電機キャンペーン

例：ホンダインバータ発電機 EU18i 定格出力：1800W 重量：21.1kg 定価 228,800円 特価 186,000円
例：コーシンインバータ発電機 GV-16i 定格出力：1600W 重量：22kg 定価 オープン 特価 94,000円

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談下さい。
地域のお店だからこそ、丁寧に・迅速に対応致します。

前田機材

川根本町上長尾 795-1
Tel・Fax 56-0006

奥大井OVER DRIVE2023開催決定!!

昨年好評だった「奥大井OVER DRIVE」を今年も音戯の郷で開催します。
好評だった貴重なギターの展示や高級ギターの音を当てるクイズのほか、
今年から新たにエフェクターコンテストを開催します。
ここでしか体験できない刺激的なイベントが大集結!!

イベント期間：9月6日（水）～10月9日（月祝）

開催時間：午前10：00～午後4：30（入館受付は午後4：00まで）

イベント内容：各種ギターの展示・解説、音当てクイズや野外ステージでの試奏体験、
メンテナンス教室のほか、今年から新たにエフェクターコンテストを開催。
※試奏体験やメンテナンス教室は期日限定開催となります。

会場：音戯の郷展示棟および音戯ミュージアム

費用：イベントエリア（音戯ミュージアム）へ入るには別途入館料が必要となります。

※町民の方は町民特別料金で入館できます。

大人 500円 → 300円

小中学生 300円 → 150円



話楽座も今年25周年目を迎えました。これからも地元には伝わる民話を語り継いでいきたいと思っております。

1. 開催日時 令和5年9月17日（第三日曜日） 1回目 11：00～／2回目 13：30～
2. 開催場所 フォーレなかかわね茶茗館
3. 語り手 藺田光枝・藺田はる・澤井初美

（語り手は都合により変更する場合があります。）

中川根語り部の会「話楽座」(事務局／藺田はる ☎(56)0374)

☆コロナの終息を願っています。
感染状況によっては、中止する場合があります。
ご迷惑をお掛け致しますが宜しくお願い致します。



《茶娘ちゃんカード会》からポイント交換セールのお知らせ

ポイント交換セール 
令和5年9月20日（水）から9月29日（金）

ポイントカードと裏の「引換券」を
茶娘ちゃんカード会加盟店へお持ちください。
300ポイントと「引換券」1枚で
500円のお買い物ができます。

町営公共交通機関 1日フリー乗車券を販売します

町営の公共交通機関を1日定額で乗り放題となる乗車券を販売しています。
今まで公共交通機関を利用していなかった方も、この機会に利用してみませんか。

1日フリー乗車券とは

乗車券1枚分の金額で、1日自由に町営の公共交通機関を利用できる制度。

販売場所：川根本町役場くらし環境課、総合支所

対象公共交通機関：

町営路線バス（やませみ号・せせらぎ号・寸又峡線 ※1）

デマンドタクシーおでかけ号 ※2

※1 寸又峡線は、季節運行便はご利用できません。詳しくは担当課までお問い合わせください。

※2 おでかけ号の利用は、事前の電話予約が必要となります。

販売対象者：町内に住所を有する者

販売金額：	一般	500円
	中学生・高校生・75歳以上	250円
	3歳以上小学生以下、障がい者	100円

注意事項

- ・おひとり様何枚でも購入できます。
- ・代理での購入も可能です。
- ・未使用の場合、利用期限はございません。
利用した場合は、1日限り利用出来ます。



総合食料品店

魚 勇

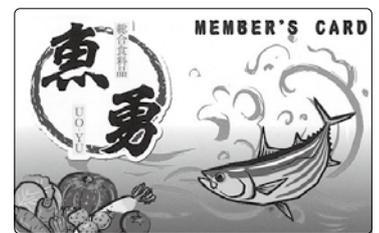
お弁当、オードブル、寿司、刺身、BBQ用精肉等 ご注文承ります。

プリペイドカード会員様
募集中!

- 特典① いつでもチャージ 1,000円単位からOK!
- 特典② いつでもチャージ 金額の5%分をサービス!
- 特典③ 誕生日の10%割引!

【お友達ポイント実施中!!】

皆さまのご近所に「移動手段がなくて当店にご来店できない」など…お買い物にお困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひ一緒にお連れいただければ助かります。
その際、引率者の方へ茶娘ちゃんカードのお買い物ポイントを5倍進呈させていただきます。



◆魚勇プリペイドカード

「引換券」



交換期間：令和5年9月20日(水)～29日(金)

コピー不可 茶娘ちゃんカード会

「引換券」



交換期間：令和5年9月20日(水)～29日(金)

コピー不可 茶娘ちゃんカード会

こども医療費受給者証の更新を行います

町では、お子さまが病気やけがをしたときに安心して治療を受けられるよう、町内に住所がある18歳（満18歳に達した日以降の最初の3月31日まで）までのお子さまの保険診療医療費を助成しています。

この助成は、医療機関の受診時などに窓口で「健康保険証」と「こども医療費受給者証」を提示することで、窓口での支払いなく保険診療を受けることができるものです。

■受給者証には有効期間があります

「こども医療費受給者証」には有効期間があり、有効期間は1年間です。

なお、有効期限は9月30日です。

■9月中旬以降に新しい証を送付します

新しい「こども医療費受給者証」を9月中旬以降、対象者に直接送付します。

新しい受給者証が届きましたら記載内容を確認し、10月以降は新しい受給者証をご使用ください。

また、有効期限の切れた受給者証は、各自の責任で処分するようにお願いします。

■健康保険証が変わった場合は、届け出をお願いします

就職、転職、退職等すると健康保険証が変わります。保護者が転職等をして、お子さまの健康保険証が変わった場合は、役場健康福祉課に届け出をお願いします。

第73回「社会を明るくする運動」街頭啓発活動を実施しました。

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

川根本町には保護司法、更生保護法に基づき、法務大臣から委嘱を受けた犯罪や非行に陥った人の更生を任務とする8名の保護司、そして50名の更生保護女性会員がいます。この方たちをはじめ、多くの地域の皆さまが一年を通じて「社会を明るくする運動」に取り組んでいます。

今年度は7月3日（月）に町内6箇所において街頭啓発活動を実施しました。



自分らしく生きるためのデイサービス



リハビリ特化型デイサービス **みずかわ**

お気軽にお問い合わせください。 ☎：56-0808 ㊦：川根本町水川 295

看護師・介護士

アルバイトスタッフ

募集中!!

詳しくはお電話で、
お気軽にご連絡ください。

災害時に町民のみなさんに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

災害発生の危険性が高まっている時または災害が発生した際には、役場や消防、警察、メディアなどから流れる正しい情報を入手しましょう。



かわねフォン

避難情報や道路の交通状況、町営バスの運行情報などを文字と音声で配信します。

【屋外でも】屋外子局

家の外にいる場合には、地域ごと屋外に取り付けられたスピーカーから情報を聞くことができます。



LINE

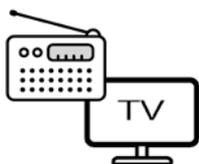
【町公式ラインの登録方法】

QRコードを読み取り「@town.kawanehon」を友だち登録すると、町からの情報が届きます。



ホームページ

町公式ホームページでも防災情報を更新しています。ハザードマップも確認できます。



テレビ・ラジオ

【データ放送】dボタンから防災情報をチェック

テレビを視聴中に、リモコンのdボタンを押すと、防災情報（災害情報や気象情報、雨量情報など）を入手できます。



静岡県土木総合防災情報 (サイポスレーダー)

県内の詳細な各種気象情報を見ることができます。土砂災害警戒情報や道路情報とも連動しており、幅広い情報が入手できます。



気象庁 (キキクル)

大雨や洪水による災害の危険が、どこでどれくらいのレベルで迫っているかを地図上で見ることができます。



静岡県公式防災アプリ

各種緊急情報の通知から、ハザードマップの確認、平時の防災学習や避難トレーニングまで、災害時に役立つ機能を備えています。



次回は「南海トラフ地震について」を掲載予定

【問】総務課・自治防災室 ☎(56)2220

内装&外装 塗装工事一式
なかむら塗装

静岡県知事許可 第25802号

川根本町徳山936

TEL・FAX 0547-57-2840

二代目代表 中村 剛子(なかむら たかね)

ご相談やお見積もりは無料です。お気軽にお声掛けください。

お知らせ

お気軽にご相談ください
「暮らしなんでも無料相談」

日常生活で起こるトラブル・悩みごと・困ったことなど、暮らしの中の悩みごとの相談を受け付けています。解決に向け一緒に考え支援します。

受付時間：月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）午前9時～午後5時
相談受付ダイヤル：054(646)6055

【問】（公財）静岡県労働者福祉基金協会
ライフサポートセンター中部事務所
054(270)3963

村をつくるシェアハウス
Voketto Villageが
オープンします。
時期は2023年9月を予定。

シェアハウスは、沿岸地区にあるファームの中にあり、住人は敷地一帯を使うことができます。そこには鶏や山羊がおり、畑や木工所などがあります。しかし、それらの資産の可能性は十分に活かされていません。未来は住人に開かれています。

オープン後は、住人が豊かな生活の術を身につける場や、町内の

中長期的な滞在拠点になると考えています。

Voketto Villageは一緒に村づくりをしてくれる住人を募集しています。紹介したいお知り合いがいる方など、お気軽にご連絡ください。

Gmail: voketto.village@gmail.com
Instagram: @voketto_village

イベント



手作りハロウィン
家族や仲間と一緒に、
ハロウィンランタンを作ろう！

日時：令和5年10月29日(日)
午前の部 午前9時15分から
午前11時30分
午後の部 午後1時15分から
午後3時30分

場所：静岡県立焼津青少年の家
内容：カボチャのランタン作り
対象：家族や仲間 9組
(1グループ6人まで)

定員：各回54人
※小学生以下は保護者同伴

参加費：650円程度/1個
(創作活動費)

申込先：静岡県立焼津青少年の家
054(624)4675

受付開始：9月13日(水)正午から
ホームページから入力フォームによる受付(抽選)

受付締切：9月28日(木)午後1時まで

日程：午前9時(午後1時)
受付開始：午前9時15分(午後1時15分)
はじめの会
午前9時30分(午後1時30分)
ランタン作り

午前11時15分(午後3時15分)
アンケート記入、おわりの会
午前11時30分(午後3時30分)
解散

※()内の時刻は午後の部
【問】静岡県立焼津青少年の家
担当者：教育主査 近藤 慎佑
054(624)4675

看護職のみんな 集まれ!!
ーナースのお仕事フェアー

開催日：11月19日(日)13時30分～15時30分
会場：静岡県看護協会 研修室
(静岡市駿河区南町)

内容：地域の医療機関がお仕事を紹介
対象者：看護の仕事をしていない、

転職を考えている看護職免許保有者、看護学生

その他：参加費無料(直接会場へ) お子様連れ歓迎

新型コロナウイルス感染症拡大により変更する場合があります。

【問】静岡県ナースセンター
054(202)1761

募集

防衛省採用試験案内
(自衛官募集)

【防衛大学校学生】

◇陸・海・空自衛隊の幹部を養成するコース

受付期間：一般 10月18日(水)まで
第1次試験：一般 10月28日(土)
応募資格：高卒(見込含)で21歳未満

※年齢は令和6年4月1日現在
【自衛官候補生】

◇自衛官として最も一般的で、2～3年を二任期として勤務することになります。
受付期間：年間を通して受付しています。

採用試験：9月19日(火)Web試験、9月23日(土)・9月24日(日)口述試験、身体検査

応募資格：18歳以上33未満の者
【問】自衛隊藤枝地域事務所
054(643)6391

(時代を買います)

遺品整理、家の片付け、建物を解体される前に、ご連絡ください

(買い取り品の例) 日本全国 お伺いいたします

・着物・家具・おもちゃ類・絵はがき・本雑誌・カメラ・レコード などなど

古物商許可 静岡県公安委員会 第491180091700号

不用になったものを活かさせていただきます
不用品を買い取りいたします
昭和レトロ館 山本 博昭
〒428-0416 静岡県橋原郡川根本町田代240-1
TEL/FAX 0547-59-1011 E-mail yama1123@resu.ocn.ne.jp
携帯:090-3258-7016

ブックステップ事業を実施しました

川根本町では、町民のみなさんに本を読む習慣が根付いてほしいと願い、読書のまちづくりを進めています。

平成16年度から成長の節目となる7歳（小学1年生）・14歳（中学2年生）に対し本の贈呈を行っております。

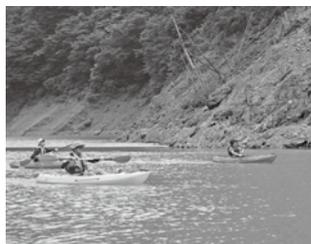
本年度は、町内の小中学校の対象児童および生徒51人に対し、7月14日に贈呈式を行いました。



新 緑接岨湖パドルツーリングを開催しました

日時 6月25日(日) 午前9時30分～午後2時30分
場所 接岨湖

B & G海洋センター主催事業「新緑接岨湖パドルツーリング」を開催しました。接岨湖カヌー競技場をスタートして大井川鐵道井川線のレインボーブリッジまでカヌーツーリングを楽しみました。井川線の線路跡を見学したり、湖面からレインボーブリッジを走るトロッコ列車に手を振ったり、普段は体験することができない湖面からの風景を楽しむことができました。



◆むつみ学級の予定

・次回は10月に開催します。

◆すこやか大学

☆すこやか大学（70歳以上の町民男女の皆様）

★交流学習“インドの文化と日本の文化”

9/13 伝統文化伝承館「時愛」（南部地区）

9/27 伝統文化伝承館「時愛」（北部地区）

教育委員会社会教育課
移動図書館やまびこ号

☎ ☎
(59)(58)
3 7
1 0
0 8
6 0

9月の展示

町民・絵画（油彩）展（9/1～9/29）
ギャラリー ヴィオランテ・ステファニアさん

文化・水彩画展（9/7～9/29）
会館 デステルクラブ
・徳山の盆踊イラスト展（9/1～9/15）

皆さま
お誘いあわせのうえ
ご観覧ください！

※月末および月初めは、作品の入れ替え作業により、展示作品が変わる場合があります。

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・☎0547-56-1177

茶 小売り全国発送致します
ティーバッグ加工・荒茶仕上げ
火入れ・袋詰め承ります。

株式会社

新坂本園

川根本町上岸110
☎ 0547-59-2155

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
久保尾	松永 東洋	81	松永 慎也
瀬平	鳥居 ゆき	90	鳥居 保
千頭西	佐藤 喜美代	78	佐藤 一清
千頭東	小長谷 辰雄	95	小長谷美喜代
上長尾	岩野 正信	87	岩野 幸雄
小長井	池下 ちゑ	95	池下 正敏
藤川	原田 すみ子	95	原田 喜代美
梅高	太田 喜久夫	90	太田 行也
小長井	増山 一男	81	増山 初江

■死亡された方については、本町に住所がある方で掲載を希望された分を掲載しています。
 税務住民課 ☎(56)2222

川根本町の人口

令和5年8月1日現在

世帯数	2,722 世帯 (-9)	出生	0 人
総人口	5,991 人 (-23)	死亡	11 人
男性	2,914 人 (-14)	転入	4 人
女性	3,077 人 (-9)	転出	15 人

※()内は前月比、右欄は今月中の異動 ※外国人の数を含む

▶「かわねおしごと掲示板」

町のホームページで掲載している町内の人材募集に関する情報をご覧ください。



【問】産業振興課 ☎(56)2226

編集幸記 蒸し暑い日々が続きますが皆様いかがお過ごしでしょうか。お盆になると我が家にはご先祖様がトンボの姿になってやってきます。お墓に手を合わせ、近況の報告と挨拶に。さて、今回はレイアウトを変えることを意識して編集してみました。修正と新しい気づきの連続です。自分をどこまで高められることができるか。挑戦が続きます。今回は取材を兼ね、七夕ふれあいコンサートに参加者として招待していただきました。多くの反響があり、徐々に皆様に認知いただけていること、うれしく思います。 鈴木雄大

●訂正とお詫び●

先月号(8月号)掲載の、慶弔欄「おくやみ申し上げます」について、松山宣子さん(梅高)となっておりますが、正しくは松山宣子さん(徳山)となります。訂正し、お詫びとさせていただきます。

1歳になったばかりのお友達を紹介
 生まれてくれてありがとう

父：信吾 母：知加

よく食べ、よく遊び、よく寝て、よく笑うかわいい実采♪ にーにたちに鍛えられながら遅く成長しているね。近頃はきらきら星を可愛い声で歌ってくれて、家族みんながメロメロです。毎日実采に幸せをもらっているよ、ありがとう^^

R.4.9.11
 水川区



板谷 実采ちゃん

父：雄紀 母：祐美

あつとくん、お誕生日おめでとう！ あつという間の1年だったね。元気に大きくなってくれてありがとう。少しずつ、いろいろなことができるようになってきたね。これからも周りのみんなにとびっきりの笑顔を見せてね。

R.4.9.14
 梅高区



梶山 篤人くん



本中サマーフェスが開催されました

7月28日、本年度末で閉校となる本川根中学校で、本中サマーフェスと称し、ナイトウォークが実施されました。当日は生徒、家族、卒業生を含む100名以上が集まり、夜の校舎で肝試しと花火を行いました。この取組は、生徒自身が企画・運営を行っており、生徒がやってみたいことを実現させることで主体性を育み、また、たくさんの思い出づくりを目指したものです。フィナーレではローソクで「アリガトウ本中」の文字が浮かび上がりました。2・3階のベランダに集まった参加者は、記念にスマートフォンで写真を撮っていました。同校では、年内にお別れ行事を企画しているとのことでした。



ナイトウォークの様子

司会進行を行った生徒たち



正社員大募集！

自社製品の法人営業のお仕事です。
 オフィス見学だけでも大歓迎！
 お気軽にお問い合わせください。

☎ 045-319-4611 (代表)
 ✉ jp-recruit@zohocorp.com

広報かわねほんちょう2022年10月号『この町で働く』に取り上げていただいております。ぜひご参照ください！

『新しい移住コーディネーターが着任しました』

7月18日、川根本町に二人目となる移住コーディネーターが着任しました。島田市金谷出身の鈴木麗さんです。

これから、先輩移住コーディネーターの神東美希さんとともに、移住相談や空き家バンクに関することに従事し、地域の皆さんと移住希望者との橋渡し役として、定住・移住を推進していきます。

すずき れい
鈴木 麗さん

趣味

昭和の民芸品を集めること！

自慢できること

当時大統領だった人と言葉を交わし握手をしたこと！

休日の過ごし方

家でゴロゴロしたり、ドライブしたり、畑の手入れをしています！

これまで南アルプスの山小屋や、地域おこし協力隊として芸術を通じた地域振興など、さまざまな土地で地域活性化に関わる仕事に携わってきました。

今後そのような活動を続けたいと思っていたところ、「川根本町移住コーディネーター募集」の記事を見つけ、「これだ！」と興味を持ちました。

また、実家が島田市金谷にあるため、幼い頃に何度か家族で訪れたことがあり「自然豊かな川根本町にいつかは住みたいな」と憧れていました。なので、迷うことなく川根本町移住コーディネーターに申し込みました。

これから移住コーディネーターとして活動していきますが、一番大切にしていきたいことは「自分自身が一人として、この土地に愛着を持ち、楽しく暮らす」ということです。楽しんでいる人の周りには輪ができます。その輪がどんどん大きくなればいいと思います。

私自身、何度も移住を経験し、それに伴う悩みや不安もたくさん経験してきました。だからこそ、移住希望者の気持ちに寄り添う心のこもった相談対応ができると思います。

まずは皆さんに私のことを知ってもらえるよう、地域の行事にも顔を出していきたいです。どうぞよろしくお願いします。

